

応募者名	株式会社タレントアンドアセスメント	分野	企業の生産性向上
取組名称	対話型AI面接サービスSHaiN	取組地域	新潟県村上市

## 概要

取組内容	対話型AI面接サービスSHaiNは、タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドに基づき、人に代わってAIが面接を行うサービスである。受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所でも、AIと対話しながら面接を受けることができる。場所と時間の制約から解放されることによって、地方自治体においてはUターン・ターン・ターン希望の優秀な候補者を獲得しやすくなり、遠隔地の学生にとっても学業や金銭の負担なくチャレンジの機会を得ることができる。就職後のミスマッチによる早期離職の防止や、長期的なキャリアプランの構築にも役立ち、地方活性化へ大きく寄与する。
実績や効果	SHaiNは企業の「求める人材」を採用するためのソリューションとして、現在660社以上の企業や自治体で利用されている。新卒・中途・アルバイトなどの採用面接のほか、内定者向けのフォローアップや社員アセスメント、社内の昇格試験としての導入も増えており、人的資本経営面での活用が広く展開されている。
取組全体を通じて訴えたいポイント	SHaiNは、候補者のつくろうことのできない資質を明らかにし、優秀な人材の確保を実現する。根拠説明が可能なAIを搭載しているため、EU諸国でのAI規制の観点からも安全性が担保されたサービスである。多くの自治体が抱えている採用の課題をデジタルの力で解決する。

## 詳細

地域の課題解決・魅力向上	対話型AI面接サービスSHaiNにより、地方が抱える採用の課題、人手不足を解決し、地方活性化へ大きく寄与する。制約のない受検方法によって、地方で働き暮らすための第一歩を手伝い、適切な評価によって、働き続けるサポートをする。地域社会において最も重要な、地域に貢献する人材を確保する一助となる。
独自性・先進性	AIを用いる面接ツールの多くは、画像認識で表情分析などをしており、人種やジェンダー差別の観点で平等が担保されるとは言い切れない。SHaiNは画像認識を使用せず、回答内容をもとに戦略採用メソッドに基づき評価するため、根拠の明示が可能で、EUでのAI規制の観点からも安全性のあるサービスである。
持続性・発展性	候補者から面接で得られた評価情報などのデータは、採用計画や、個人の配属、育成の参考にするなど、入社後もあらゆる局面で人的資本経営面においても活用することができ、持続性・発展性のある取り組みにつながる。
他地域への横展開	既に各地方自治体において職員採用や面談でのご利用のほか、SHaiNを導入した企業への助成、UJターンを促す施策などの連携協定も進んでいる。一例として新潟県村上市では正規職員採用での活用、三重県四日市市では嘱託職員の契約更新面接で活用されている。
取組を進めるうえで苦労した点	受検者の利便性向上や、企業側からのニーズを受けての改善は随時行っており、直近では、求人メディアとの連携や、応募から即時受検を可能にするセルフエントリー機能の提供などを開始している。
取組の成果を上げることが出来た秘訣・工夫	SHaiNは「採用は人間が行うべき」というこれまでの概念に反し、人間よりも公平公正な面接という新しい常識を誕生させた。戦略採用メソッドが根幹にあり、多くのデータを読み込ませた信頼できるサービスだからこそ、評価への違和感や不安感についても明確な評価根拠の提示が可能である。
今後の展望	SHaiNは採用におけるプラットフォームを目指し、人材を広く採用しやすくするだけでなく、地域格差の解消や自治体への貢献を図り、幅広い人材確保と多様性を推進する。また、面接データの活用により、人的資本経営面において、的確な配置や教育育成の指標づくりに貢献する。